

出展案内

H V A C & R には未来の答えがある

空調の新技術とは

冷凍・空調・暖房 EXPO

H V A C & R

J A P A N

2022

ロジステイクスと冷凍冷蔵

地球
温暖化抑制

ヒーバック&アール ジャパン 2022

第42回冷凍・空調・暖房展

2022.2.1[火]・2.4[金] 東京ビッグサイト

ヒーバック 検索
主催：一般社団法人 日本冷凍空調工業会



ヒーバック&アールジャパン
冷凍・空調・暖房展

HVAC&R JAPAN

HEATING, VENTILATING, AIR-CONDITIONING AND REFRIGERATING EXPO.



一般社団法人
日本冷凍空調工業会
会長 西崎 太真

「HVAC & Rには未来の答えがある」 冷凍・空調・暖房EXPO

『HVAC&R JAPAN 2022(第42回冷凍・空調・暖房展)』は、2022年2月1日(火)から2月4日(金)までの4日間、一般社団法人日本冷凍空調工業会の主催により、「東京ビッグサイト」におきまして開催する運びとなりました。

本展示会は、1956(昭和31年)に前身の「国産冷凍機器展」として初めて開催されて以来、半世紀以上にわたり、国内唯一の冷凍・空調・暖房機器産業の「専門見本市・展示会」として2年に1回開催して参りましたが、2020年3月に開催予定であった第41回は、我が国でのCOVID-19の感染拡大時期と重なったため、残念ながら中止せざるを得ませんでした。従い今回は4年ぶりの開催となりますので、この間の冷凍・空調・暖房機器産業の発展、技術革新、新製品の発表の場にして参りたいと思います。

現在もCOVID-19は世界中で大きな被害をもたらしており、あらたな脅威として変異種が現れるなど、未だ終息の目途が立たない状況ですが、そのような中でも冷凍・空調・暖房機器は人々が豊かで文化的な生活を送るために欠くことのできない必需品として、さらに換気や除菌など感染症対策に有効な手段を提供する製品のひとつとして、今後とも非常に重要な製品であり

続けると思います。また、空調技術は生活環境分野だけではなく、人々の生活を支える流通・保存に関わる冷凍冷蔵分野、カーエアコン分野、製造プロセス分野、先端医療現場や通信機器等の幅広い分野で必要不可欠な基幹技術となっています。

一方、地球規模での環境問題への適切な対応は我々に課せられた喫緊の課題であり、地球環境にやさしい新冷媒や自然冷媒の適用検討と、日本政府のかかげる2050年カーボンニュートラルという高い目標へ向けた更なる省エネルギー技術の開発が求められています。これらに対して日本の冷凍・空調・暖房機器産業は、世界最高水準の技術を駆使した製品を提供し、人々の確かな未来を創造していく役割を担っていかねばならないと考えます。

さて、来たる『HVAC&R JAPAN 2022』は、「HVAC&Rには未来の答えがある」をメインテーマとし、最先端の省エネ技術や新冷媒技術、ZEB/ZEH、BEMS/HEMS/FEMSなどにみられるエネルギーマネージメント技術、IoTやAI技術等を活用した最新の環境配慮型製品及びシステム等を一堂に展示して参ります。

さらに、出展者によるイベントを併催することを検討しており、出展各企業のビジネスチャンス創造や最先端情報の発信の場としての機能を十分発揮できるように企画してまいります。さらに状況に応じてWebでの開催についても検討しております。

4年ぶりとなる本展示会をまたとないビジネスチャンスとして、出展各社の最新技術、製品、システムのPR及びご来場の皆様との有意義なビジネス交流の場としてご活用頂きたく存じます。

本展示会開催に臨み、「より良い冷凍・空調・暖房環境を創造し、より多くの皆さまに提供し続けたい」という私どもの想いを形として世界に示し、当工業会及び協賛各団体の振興と発展をめざす本展示会の主旨を、改めてご理解頂き、積極的なご出展と絶大なご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

開催概要

- ▶ 展示会名称 HVAC&R JAPAN 2022(ヒーバックアンドアールジャパン) 第42回冷凍・空調・暖房展
- ▶ 会 期 2022年2月1日(火)～2月4日(金)10:00～17:00(最終日は16:00まで)
- ▶ 会 場 東京ビッグサイト 東展示場1, 2ホール
- ▶ 主 催 一般社団法人日本冷凍空調工業会
- ▶ 後 援 経済産業省(予定)
- ▶ 展示会規模 前回規模 出展者210社/団体 802小間(2018年実績 ※2020年は中止)
- ▶ 併催行事 HVAC&R JAPAN 2022 セミナー等



協 賛 (予定)

ウレタンフォーム工業会
一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構
高圧ガス保安協会
一般財団法人 省エネルギーセンター
一般財団法人 新エネルギー財団
一般社団法人 日本ガス協会
一般社団法人 日本ガス石油機器工業会
一般社団法人 日本機械工業連合会
日本チェーンストア協会
日本冷却塔工業会
一般財団法人 家電製品協会
公益社団法人 空気調和・衛生工学会
一般社団法人 建築設備技術者協会
国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構
一般社団法人 全国スーパーマーケット協会
一般社団法人 全国建設業協会
全国電機商業組合連合会

一般社団法人 ソーラーシステム振興協会
電気事業連合会
一般社団法人 電気設備学会
一般社団法人 電子情報技術産業協会
一般社団法人 日本エレクトロヒートセンター
公益社団法人 日本空気清浄協会
一般社団法人 日本空調衛生工事業協会
一般財団法人 日本空調冷凍研究所
一般社団法人 日本建設業連合会
一般社団法人 日本産業機械工業会
一般社団法人 日本食品機械工業会
一般社団法人 日本自動車車体工業会
一般社団法人 日本自動車販売システム機械工業会
一般社団法人 日本設備設計事務所協会連合会
一般社団法人 日本太陽エネルギー学会
一般社団法人 日本電気計測器工業会
一般社団法人 日本電機工業会

一般社団法人 日本熱供給事業協会
一般社団法人 日本パルプ工業会
日本フォームスチレン工業組合
日本フルオロカーボン協会
一般社団法人 日本保温保冷工業協会
一般社団法人 日本ボイラ協会
日本床暖房工業会
公益社団法人 日本冷凍空調学会
一般社団法人 日本冷凍空調設備工業連合会
一般社団法人 日本冷凍食品協会
一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構
発泡スチロール協会
一般財団法人 ヒートポンプ・蓄熱センター
一般社団法人 プレハブ建築協会

出展対象分野



冷凍空調機器

- 圧縮機及びコンデンシングユニット
- 補器：蒸発器/凝縮器/受液器/油分離器等
- 空調機器：ルームエアコン/ハウジングエアコン/パッケージエアコン/ガスエンジンヒートポンプエアコン/ファンコイルユニット/エアハンドリングユニット/スポットクーラー/全熱交換器等
- 熱源機器：チリングユニット/吸収式冷凍機/遠心式冷凍機/各種蓄熱式空調装置
- 業務用冷凍機器：ショーケース/業務用冷凍・冷蔵庫/ユニットクーラー/製氷機等
- 輸送用冷凍機器・装置 ● カーエアコン
- 空調清浄器・装置 ● 除湿機

ESCO

地域冷暖房システム

エネルギー マネジメント システム

- BEMS ● HEMS
- FEMS

再生可能 エネルギー 利用機器

- 太陽光発電システム ● 太陽熱集熱器
- 太陽熱温水器 ● 蓄熱槽
- 地中熱利用冷暖房・給湯システム
- 風力、水力地熱発電関連等

氷蓄熱 システム

環境対策 機器・システム (フロン対策など)

- フロン回収装置
- 各種温度管理システム・管理サービス
- 代替冷媒・新冷媒
- 各種省エネ促進システム

産業用 冷却・加熱設備

- 漁業用産地凍結・保管冷蔵倉庫設備
- 産地水産加工用急速凍結設備
- 農業用高湿度低温保管設備
- アイススケートリンク・カーリング場用製氷設備
- 船舶用各種冷凍装置
- 食品加工工場用各種冷凍装置
- 真空凍結乾燥用低温創出装置
- 食品店舗/食品輸送/業務用各種冷凍・冷蔵庫
- 乳業・飲料・ビール工場用冷却・加熱装置
- 医・理科学用各種冷凍・冷蔵設備
- 熱風ヒートポンプ

暖房給湯機器

- 温風暖房機 ● 各種ボイラー
- ヒートポンプ給湯機 ● 床暖房機器
- 遠赤外線暖房装置 ● 各種バーナー
- 各種ヒーター ● コンベクター等

関連資材・部品

- 継ぎ手類 ● 冷媒
- 配管工具 ● 配管材料
- エアフィルタ ● 水処理剤
- 断熱材 ● ダクト
- 吸出口 ● ダンプバ類

コージェネ レーション

- コージェネレーションシステム：排熱回収ボイラー/排熱利用吸収冷水機

関連機器

- 各種自動制御機器および弁・バルブ類・計測機器
- 冷却塔
- ファン・ブロウ
- 各種ポンプ
- 各種システムソフト
- エンジニアリング
- 各種テスタ・検知器

2018年 開催実績 2020年は開催中止

来場者数：

4日間合計 25,251人(2016年実績 27,383人)

展示会規模：

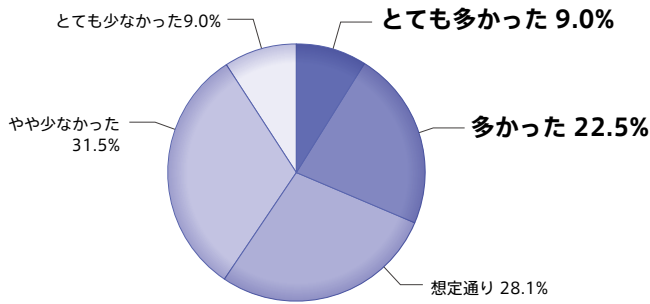
210社/802小間

開催日	天候	来場者数
2月27日(火)	くもり	5,313人
2月28日(水)	晴	5,173人
3月1日(木)	晴	7,344人
3月2日(金)	晴	7,421人
	合計	25,251人

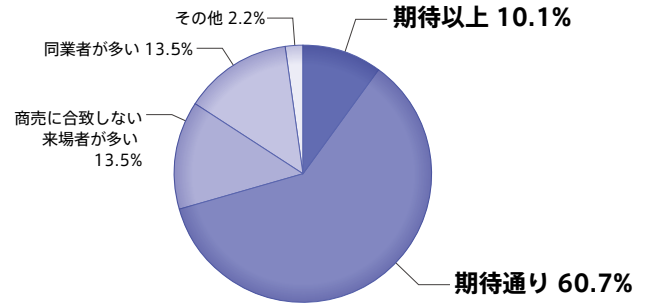
出展者の声

- ホール出入口付近のブースを配置頂けたこともあり、来場者数は前回より落ちましたがブース内は非常に盛況でした。感謝申し上げます。
- 会場が幕張に変わり不慣れな部分があるなかで、大きな事故トラブルもなく良かったと思います。
- どうもありがとうございました。
- 大変お世話になりました。製品が1つなので1小間での出展でした。ターゲットの来場者が通りやすい配置になれば良いと思いました。

■ 貴社ブースを訪れた来場者について



■ 来場者に対する満足度について

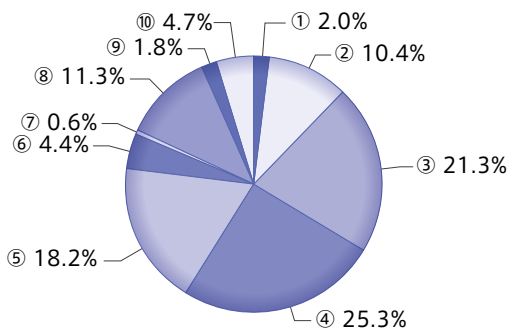


■ 来場者の声

- とても良い感じでした。
- 大変参考になりました
- 毎回色々見ることが出来て参考になります。
- 大変興味深く見学させていただきました
- 貴重な情報収集の場なのでこれからも継続して開催願いたい
- これからも期待してます。
- 良い機械をたくさん見て楽しかった
- 非常によかったです。
- 展示ブースも講演も良かった
- 2年に1度、楽しみです。
- 業界の動向が把握でき非常に役立った
- 新機種の展示が各社趣向を凝らしていて、興味深い
- 毎年開催してください
- 近未来的で見学しやすい環境でした。
- わかりやすいブースの作りでよいと思う
- 環境に良い商品、情報が得られました

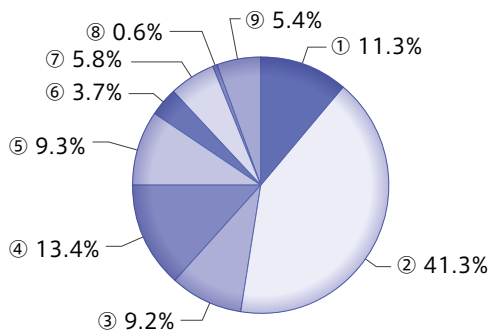
■ 来場者の業種・職種

▶ 業種内訳



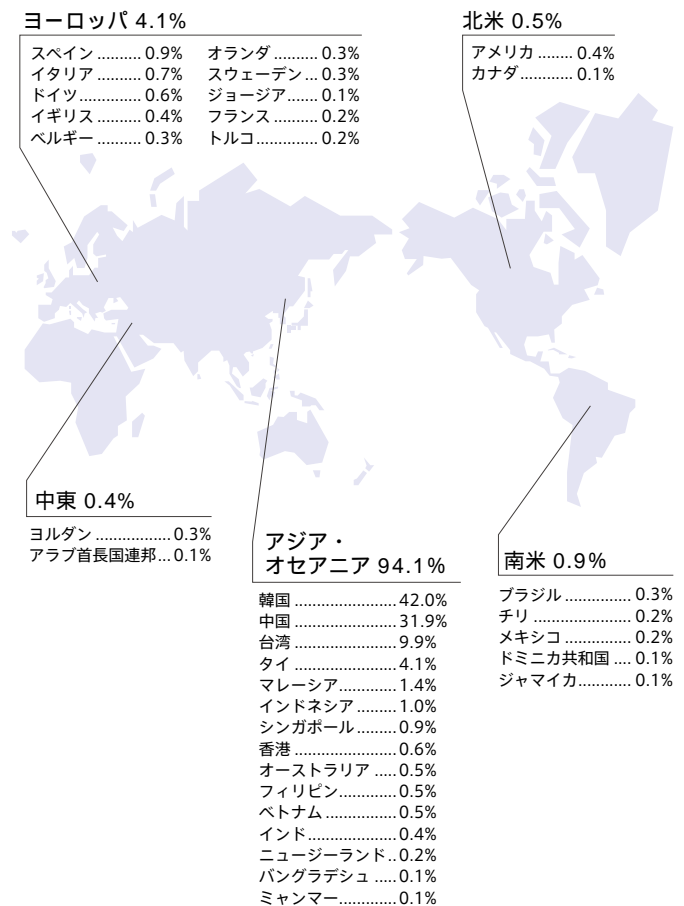
- ① 官公庁・自治体・団体・教育/研究機関等
- ② 建設業・設計・施工・工務店
- ③ 設備・電気・管工事業・保守/関連サービス業
- ④ 冷凍空調暖房機器メーカー・関連機器メーカー
- ⑤ 商社・代理店・流通・小売業・卸売業
- ⑥ 電力・ガス・エネルギー事業者
- ⑦ 報道・メディア・出版・他プレス関連
- ⑧ 一般(製造業)
- ⑨ 一般(非製造業)
- ⑩ VISITOR(その他)

▶ 職種



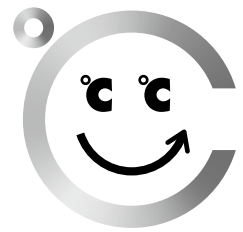
- ① 経営者・役員
- ② 営業・販売
- ③ 研究・開発
- ④ 設計
- ⑤ 施工・生産・製造
- ⑥ 品質・技術管理・検査
- ⑦ 広報・マーケティング・総務・経営企画
- ⑧ 学生
- ⑨ その他

▶ 海外来場者 34ヶ国・地域 / 1,171名



サポートプログラムのご案内

すべてのプログラムは2021年10月に予定している出展説明会にて詳細を発表後、申込み受付を開始いたします。仕様／価格は変更になる場合がございますので予めご了承ください。内容は公式Webサイトでもご確認いただけます。



1. HVAC&R JAPAN 2022公式Webサイトへのバナー掲載

- 掲載箇所：公式Webサイトトップページ
- 料金：100,000円(税別)/1枠(予定)

2. 出展者プレゼンテーション

プレゼンテーションスペースを展示会場内にご用意いたします。
製品・サービスのアピールの場としてご活用ください。

- 席数：約50席(シアター形式)
- 料金：30分枠100,000円(税別)/45分枠150,000円(税別)(予定)



3. 出展者プレゼンテーションオンライン配信<ライブ配信>

展示会場内で実施するプレゼンテーションを申し込んだ方限定となります。

- 料金：50万円(税別)(予定) 最低申込数：4社
 - 配信日時：展示会場でのセミナー実施日時にて配信。
- ※展示会場内プレゼンテーション料金とは別にライブ配信料金がかかります。
※機材代が含まれた金額となります。

4. 出展者プレゼンテーションオンライン配信<事前収録>

- 料金：30万円(税別)(予定) 最低申込数：6社
 - 配信日時：事前収録の場合は、申込み後の調整となります。
- ※事前収録会場・機材費が含まれた金額となります。

5. メールマガ広告

HVAC過去来場登録者(メールマガ登録者)に向けて、メールマガジンを配信いたします。

- 料金：5万円/1配信/5行広告(税別)(予定)
 - 配信日：申込み後調整となります。
- ※1回の配信につき、最大5社掲載枠をご用意

6. 来場者とのチャット機能

出展者専用WEBサイト内で、事前来場登録者とチャットが出来る機能をご用意します。

- 料金：20万円(税別)(予定)
- チャット可能期間：来場登録開始～2月18日(金)

7. 自社PR動画アップロード

出展見どころや資料以外に、動画をアップロードできる機能をご用意いたしました。

- 料金：動画1点について10万円(税別)(予定)
- 提出方法：動画URL(動画配信サービスにアップロードしたもの)を出展者専用WEBサイトへご登録ください。
動画を視聴した来場者リストをご提供いたします。

8. 床面広告

展示会場入口から入場する来場者へ足元からアピールが可能です。

- 料金：50万円(税別)(予定)
- 掲載場所：東1, 2ホール入り口前 計2箇所

9. ガレリア上部バナー

メディアウェイ下の広告バナーへの掲載です。

- 料金：50万円(税別)(予定)
- 掲載場所：東1, 2ホール前 (各ホール2箇所 計4箇所) (両面印刷)

10. 会場内吊バナー広告

自社ブース上部に吊バナー広告を設置可能です。 ※8小間以上の出展者限定

- 配置箇所：自社ブース上部天井吊り(片面印刷)
- 料金：1,000,000円(税別)(予定)

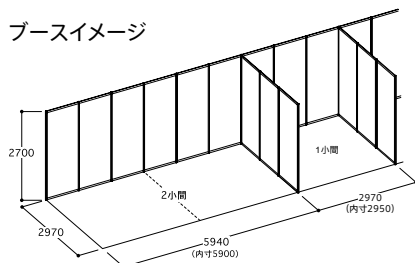
申込受付開始日 **2021年4月1日(木)** ※公式サイト (<https://www.jraia.or.jp/hvacr/index.html>) よりweb申込みを受け付けます。4月1日(木)以降、公式サイトから申込書をダウンロード頂くことも可能です。

申込締切日 **2021年8月31日(火)** ※ただし、満小間になり次第締め切らせていただきます。

1小間仕様

- ・1小間を幅3m×奥行3m×高さ2.7mのスペースとします。
- ・隣接小間がある場合、主催者が隣接小間との境界にシステム壁面を設営し、1小間のサイズは幅2.97m×奥行2.97mとなります。
- ・隣接小間がない場合は、スペースのみのご用意となります。

ブースイメージ



出展料に含まれる費用

- 1小間スペース
- システム壁面(隣接小間有の場合)
- 以下の無料プログラム
 - ・招待状、ポスターセット
 - ・公式Webサイトへの出展者情報掲載
 - ・ニュースリリースへの出展者情報掲載

出展料に含まれない費用

- 搬入出に関わる費用
- ブースの装飾
- テーブル、椅子
- 社名表示
- 照明、電源 など

出展料金

1小間 3m × 3m	会員 [※]	一般
	250,000円(税別)	270,000円(税別)

※会員とは主催団体である(一社)日本冷凍空調工業会の正会員・特別会員・賛助会員を指します。
 ※事務局では出展に必要な最低限のブース装飾をまとめたパッケージブースをご用意いたします。
 詳細は事務局までお問い合わせください。(1ブースにつき約70,000円を予定)

一般企業様向け特別出展料金

早割	250,000円(税別) / 1小間	2021年6月30日(水)までにお申し込みの場合に適用
新規会員割 [※]	1小間無料	2小間以上お申し込みの場合に適用

※2021年度に(一社)日本冷凍空調工業会に新規入会する企業・団体に適用されます。
 また、賛助会員から正会員へ変更する企業・団体も含まれます。

出展料

小間位置決定方法等 申込にあたっての規約

展示小間位置の決定は、出展小間数、過去の出展実績、出展内容等を勘案し、主催者が決定するものとします。主催者は、展示効果向上等のために小間位置発表後も、小間を再配置できるものとします。その場合、出展者は主催者に対し、小間位置の変更やそれにより発生する経費について、賠償請求はできません。

会期までのスケジュール

2021年

2021年2月18日(木)	開催概要発表会
4月1日(木)	申込受付開始
6月30日(水)	早割り申込締切
8月31日(火)	出展申込締切
10月(予定)	出展説明会(フロアプラン公開)
12月下旬	各種提出書類締切

2022年

2022年1月29日(土) ~ 1月31日(月)	ブース設営 (3日間)
2月1日(火) ~ 2月4日(金)	開催 (4日間)
2月4日(金)	展示会終了後即日撤去

展示会についてのお問い合わせ・お申込

HVAC&R JAPAN 事務局

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン内
 〒105-8335 東京都港区芝 3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング
 TEL:03-5657-0755 FAX:03-5657-0645
 E-mail:hvac@jtbcom.co.jp

出展規約

第1章 総則

第1条 名称

本展示会の名称を「HVAC&R JAPAN 2022 (ヒートパク&アールジャパン)第42回 冷凍・空調・暖房展(以下「HVAC&R JAPAN」という)」とし、英文名称は「HEATING, VENTILATING, AIR-CONDITIONING AND REFRIGERATING EXPO.」とし、略称を「HVAC&R JAPAN 2022」とする。

第2条 主催者

- 一般社団法人日本冷凍空調工業会(以下「主催者」という)が、HVAC&R JAPANを主催する。
- 主催者はHVAC&R JAPANの開催に関する一切の権限と責任を持つ。

第3条 出展者

- HVAC&R JAPANに出展申込みを行い、主催者がそれを認めた機関、法人、団体を出展者とする。
- 出展者は、HVAC&R JAPANの展示・運営について、主催者の定める規約、または指示に従わなければならない。

第4条 事務局

主催者は、HVAC&R JAPANを実施するため、一般社団法人日本冷凍空調工業会にHVAC&R JAPAN事務局(以下「事務局」という)を設ける。

第2章 出展要領等

第5条 出展の申込みと契約の成立

- 出展申込者は、本出展規約を遵守することを承諾した上で、必要事項を出展申込書に記載し主催者に提出する。
- 本出展の契約は、出展申込書をFAX 又はメール、オンライン出展申込システム、郵送にて、受領し、出展確定メールを事務局が送付した時点で成立するものとする。
- 出展の申込み受付期間は2021年4月1日(木)から8月31日(火)までとする。

第6条 出展料

出展料は日本国通貨で支払うものとする。

第7条 出展料の支払先

出展者が支払うべき出展料等の支払先は、次の通りとする。
みずほ銀行 神谷町支店 普通 1079133
口座名義：社)日本冷凍空調工業会

第8条 展示小間位置の決定

- 展示小間位置の決定は、出展小間数、過去の出展実績、出展規模、出展機種を勘案し、主催者が決定するものとする。
- 主催者は、展示効果向上等のために小間位置発表後も、小間を再配置できるものとする。その場合、出展者は主催者に対し、小間位置の変更やそれにより発生する経費について、賠償請求はできない。

第9条 共同出展

2社以上で共同出展をする場合は、主となる1社が代表して共同出展する社名等を出展申込時に連絡する。

第10条 小間の転貸等の禁止

出展者は、自社の小間を主催者の承諾なしに転売、売買、交換、譲渡することは出来ない。

第11条 出展者による出展の取止め

- 出展者が出展の全部または一部を取止めることは、原則として認めないものとする。ただし、取止めの旨およびその理由を明記した書面を主催者宛に送付し、主催者が、不可抗力と認め、解約を承認する場合は、下記キャンセル料を支払うことにより、出展の取止めをすることができる。また、2022年1月31日(月)16:00までに小間内装飾を終了していない場合もこれに相当する。
- 出展を取止める場合、キャンセル料は、書面の到着を主催者が確認した日時を出展取止日として算定する。
- 出展者は、出展取止日を基準として、以下のキャンセル料を主催者に支払うものとする。
 - 出展取止日が出展申込日より2021年10月31日(日)までの場合：出展料の50%
 - 出展取止日が2021年11月1日(月)以降の場合：出展料の100%

第12条 主催者による出展の取消し

- 主催者は、出展確定メール送付後においても、当該出展者がHVAC&R JAPANにふさわしくないと判断した(人、物、行為、印刷物および主催者が問題あると考える性質の全てにおよぶもの)場合、既に払い込まれた出展料を返還することを条件に、出展者に、出展の辞退を求めることができる。
- 主催者は、指定された期日までに、出展料を支払わない出展者については、その出展の決定を取消すことができる。

第13条 展示会の中止・中断

- HVAC&R JAPAN(またはその一部)が、不可抗力の事由により、開催または継続が不能または困難であると主催者が判断した場合、主催者は開催の中止または中断をすることができる。出展者は、いかなる場合でもその決定により蒙った損害の損害賠償を主催者に対して請求することはできない。
- 前項の不可抗力の事由とは、台風・洪水・風害・地震などの天災、および疫病・火災・その他の事故、国および地方公共団体等の法的規制決定がある場合をいう。
- 不可抗力等により全日程が開催中止もしくは中断となった場合、主催者は既に発生した経費を差し引いた出展料の残額がある場合、出展者に返金する。

第3章 補償義務等

第14条 出展物の管理と免責

主催者は、展示会場の管理・保管について事故防止に最善の注意をはらいますが、あらゆる原因から生ずる各出展物の損失または損害についてその責任を負いません。

第15条 保証条項

出展者は主催者に対し、展示会の出品またはこれに関連する出品についての印刷物その他の媒体が、第三者の商標権、意匠権、特許権、実用新案権その他の知的財産権を侵害するものでないことを保証するものとします。

第16条 出展者の義務

- 出展者は主催者に対し、自己の展示会の出展に係る行為が、第三者の商標権、意匠権、特許権、実用新案権その他の知的財産権を侵害しているとの主張があった場合、すみやかにその責任において第三者との紛議を解決し、展示会の正常かつ円滑な進行を妨げない義務を負うものとします。
- 団体出展の場合の責任者も、当該団体の構成員である出展者に対する第三者からの知的財産権侵害のクレームについて、前項と同様の義務を負うものとします。

第17条 損害賠償

- 出展者は、自己またはその代理人の不注意その他によって生じた、会場設備または展示会の建造物、もしくは人身等に対する一切の損失についての責任を負うものとします。
- 出展者は主催者に対し、以下の場合にはその請求に起因する訴訟から生じた訴訟費用、債務(弁護士報酬を含む)、必要経費および損害賠償について主催者に補償する義務を負うことに同意するものとします。
出展者の展示会の出展に係る行為が、第三者の商標権、意匠権、特許権、実用新案権その他の知的財産権を侵害しているとの主張に基づき、主催者に対して訴訟が提起された場合(出展者とともに被告とされた場合を含む)。
の訴訟において、主催者が判決、または裁判上もしくは裁判外の和解において損害賠償義務を負うことになった場合(和解について、主催者は出展者の意思に拘束されないものとします)。

第4章 その他

第18条 招聘保証書の発行について

出展者は、主催者にVISA(査証)の発給に必要な招聘保証書等の書類の発行を要求することはできない。

第19条 準拠法

本契約の準拠法は日本法とする。

第20条 合意管轄裁判所

本契約に関する紛争の管轄裁判所は東京地方裁判所とする。

第21条 使用言語

本規約およびそれに関連して主催者が作成・開示する各書類の使用言語は、日本語とする。

第22条 規約の変更

主催者は必要と認めた場合、本規約の一部を変更することができる。変更された規約は文書またはその他の方法で通知する。

第23条 規約等の遵守

出展者は本規約他 主催者が定める全ての規約・「出展の手引き」記載の規程等を遵守する。

第24条 疑義

本規約に定めていない事項、あるいは疑義のある場合については主催者が最終決定権を保持する。

第25条 海外代理店による申込みについて

海外代理店による出展申込みについては、出展者が決まっている分の小間数のみ申込みことができる。出展者が未定の場合は小間の申込みは不可とする。また、出展確定後に主催者から発行される請求書記載の期日までに支払いがない場合、主催者はその出展の決定を取り消すことができる。